

topics

県南技研機器利用件数について ～分析機器等利用実績～

当センターでは、企業様の様々なニーズに迅速に対応できるように、機器を整備するとともに専門の職員を配置し、分析、機器使用指導、技術相談等を行っています。

昨年度の利用件数は1,099件で、過去最高の利用件数となりました。

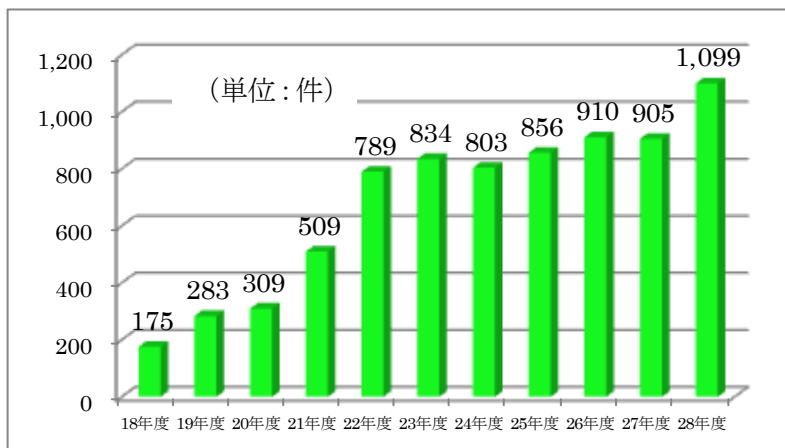
このことは、当センターの取り組みが皆様にご認知いただき、積極的にご利用いただいた結果と見られます。改めて御礼を申し上げます。

昨年は、食品等水分を含んだ試料の観察や導電性の低い材料（プラスチック、木材、レジスト等）を導電処理することなく観察することが可能な低真空モードを搭載した走査型電子顕微鏡

（SEM-EDX）を一関市の補助を受け整備し、多くの皆様方にご利用いただきました。

今後とも皆様のお役に立つことができるように機器利用のための研修会などを開催し、より利用しやすくなるように、一層努力してまいりますので引き続きよろしくお願いいたします。

年度別試験分析機器等利用件数（依頼分析含む）



topics

今年度イブニング交流会スタート

今年度第1回目の産学官イブニング研究交流会が4月19日に世嬉の一を会場に行われました。

今回は年度初めのイブニング交流会ということで、名刺交換会として72名の参加者で開催されました。新たに着任された方22名の自己紹介が行われたほか、活発に名刺交換や情報交換を行ってまいりました。

また、県南技研からは、センターの新体制や取組事業についてご紹介させていただきました。

今年度もよろしくお願いいたします。



topics

平成29年度講座開始！

今年度の人材育成事業が「フライス盤・旋盤加工技術講座」を皮切りに開始しました。

「フライス盤・旋盤加工技術講座」は加工技術の理論と実践が両輪と成っており、理論的に切削時の材料に何が起きているのか、きれいな仕上がりを生む機械設定などを学ぶと共に、機械の安全操作や加工時ノウハウを体系的にも学ぶことで、経験や勘の加工から、幅広く応用のきく加工技術を身につける事が出来ます。

今回は女性の参加が特徴的で、金属加工の現場にも女性の進んでいるように見受けられました。



追って「分析技術基礎講座」「高度技術研修（数値制御（NC）加工）」「QC検定3級取得支援講座」等を開催してまいりますので、よろしくお願いいたします。

第3水曜日は… イブニングの日

『第189回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

日時：6月21日（水）18時00分～

会場、内容等の詳細が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします。皆様お誘い合わせのうえ、お越しください。

9月3日（日）に一関高専を会場として実施される第24回QC検定の申込受付を開始いたしました。

受検申込の際は、指定の請求用紙にて、「払込受検願書」を6月8日（木）までに県南技研へ請求の上、「払込受検願書」により検定料金を払い込んでお申込みいただきます。

【第24回QC検定試験（一関市会場）概要】

- 試験日：平成29年9月3日（日）
- 試験会場：一関工業高等専門学校（一関市萩荘字高梨）
- 試験主催：一般財団法人 日本規格協会、一般財団法人 日本科学技術連盟
- 団体受験：主催/一関市、所管/公益財団法人 岩手県南技術研究センター
- 後援：独立行政法人国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校
- 受検申込：平成29年5月15日（月）～平成29年6月8日（木）

※注意 日本規格協会の申込期間と異なります。

「払込受検願書」の請求は6月1日までにお願いいたします。

詳しくは、当センターホームページ (<http://www.sirc.or.jp/>) をご覧いただき、お早めにお申し込みください。

現在受講生募集中の講座

研修名	実施日	時間	定員	受講料
分析技術基礎講座	①6月3日(土)、②6月10日(土)、 ③6月17日(土)	9:00～16:00	10名	3,000円
<p>【研修内容】</p> <p>①分析化学基礎、試料の前処理の講義 ②分析機器の概要・県南技研の分析機器の見学(Lab Tour)、蛍光 X線分析装置・ICP-AES などによる元素の定性定量分析、FT-IR(フーリエ変換赤外分光光度計)による有機物の定性分析 ③試料の観察方法、電子顕微鏡・デジタルマイクロスコープ・レーザー顕微鏡による観察</p> <p>申込期限 平成29年5月26日(金) ※先着順で定員になり次第締め切ります。</p>				
高度技術研修 (数値制御(NC)加工)	①7月22日(土)、②7月23日(日)、 ③7月29日(土)、④7月30日(日)	8:30～17:00	各6名	無料
<p>【研修内容】</p> <p>・NC 旋盤: NC 旋盤の概要説明、自動プロによる NC プログラム作成、NC プログラムの作成手順と課題プログラムの作成、NC 旋盤の操作練習(基本操作と手順・作業一連の段取)、NC 旋盤による課題の加工</p> <p>・NC フライス盤: NC フライス盤の概要説明、手動による NC プログラム作成、CAD/CAM を使ったの NC プログラムの作成、NC フライス盤の操作練習(基本操作と手順)、NC フライス盤による製品の加工</p> <p>・3D プリンタ活用: 3D(3次元)プリンタとは(座学)、3Dデータの作成(実習)、3Dプリンタによる造形(実習)</p> <p>申込期限 平成29年7月14日(金) ※先着順で定員になり次第締め切ります。</p>				
QC検定3級取得支援講座	(平日コース) ①7月7日(金)、②7月14日(金)、 ③7月21日(金)	9:00～17:00	15名	2,800円
	(土曜コース) ①7月8日(土)、②7月15日(土)、 ③7月22日(土)	9:00～17:00	15名	2,800円
<p>【研修内容】</p> <p>平日コースと土曜コースの2コース。①品質の概念、管理の方法、QC 的ものの見方・考え方、データの取り方まとめ方、QC7 つ道具1 ②品質保証、QC7 つ道具2、管理図 ③新 QC7 つ道具、統計的方法の基礎、過去問演習</p> <p>申込期限 平成29年6月30日(金) ※先着順で定員になり次第締め切ります。</p>				

※詳細については、当センターホームページをご覧ください。